

## 参加上の注意等

1. 本大会は、2018年度日本陸連競技規則並びに本記録会の申し合わせ事項によって行う。
  - ・トラック競技のスタート時のコールは、イングリッシュ・コール(『On your marks』・『Set』)で行います。
2. 種目によってはエントリー数の関係で男女が一緒の場合があります。
3. 招集所は、100mスタート側第1ゲート外側脇付近に設けます。
4. 招集(コール)は次の通りとします。
  - ・コールは、本人が招集開始時刻から招集完了時刻までに、招集所にてナンバーカード・腰ナンバーカードのチェックを受ける。(腰ナンバーカードは日立陸協指定のものを受け取り、折り曲げずに右腰やや後方に着ける)
  - ・チェックを受けた後、競技場所に移動する。
  - ・招集所では、スタートリストは掲載されないの、招集所係員に必ず申し出ること。
  - ・選手はユニフォームを着用して、コールを受けること。
  - ・招集所完了時刻までに、チェックを受けない競技者は棄権とみなす。
  - ・招集所でチェックを受けない競技者は、競技場所に移動しない。
  - ・リレー競技 …… 競技開始予定時刻の60分前までに、招集所にオーダー用紙を提出する。  
(オーダー用紙は、受付にて配布する。)
5. 記録会における走高跳以外のフィールド競技の試技は、3回とします。
6. トラック競技とフィールド競技の時間が重なる場合、トラック競技が優先されますが、その場合でも最終確認で点呼を受けない選手は棄権扱いとなります。点呼を受けてもフィールド競技のラウンド終了時に不在のときは当該ラウンドの試技はパス扱いとします。ラウンド開始時に係員に報告もしくは、ラウンド終了までに戻ったときは係員に報告し、係員の指示にしたがってください。
7. リレー競技及びフィールド競技における留意事項について(2018年規則改正)
  - ・4×100mRの全走者間のテイク・オーバーゾーンは30mとする。
  - ・フィールド競技の試技時間は30秒とする。
8. マークを使用した場合、競技終了後放置しないで取り除いてください。
9. 受付で貸与された「ナンバーカード」(胸と背及び腰)は、競技終了後、外して係員に渡してください。
10. ナンバーカードの「A」「B」「X-(数字,ハイフン)」はプログラムには表示されませんので、招集(コール)の際は間違わないよう注意ください。
11. 競技中はスタンド下のピロティには選手、競技役員以外入らないようにお願いします。
12. 撮影に関するお願い事項(一般来場者・参加者・競技役員)  
撮影を行う場合、主催者より許可を得た報道機関以外はすべてスタンドの上から撮影を行ってください。
13. 本記録会はチャンピオン大会です。  
各種目の総合で1位の選手にはメダルが授与されますので、1位の選手は競技終了後 記録を確認のうえ正面スタンド下の表彰台の前にすみやかに集合願います。